

農業・農協改革だより

1月号



JA香川県営農・経済改革の取り組み方向及び状況

営農経済委員会において、本県における営農・経済改革の重点事項等について検討を重ね、次のとおり11月下旬に中間報告として取りまとめましたのでその概要をご報告します。

JA香川県の目指すもの：

『香川県農業産出額の回復とJAシェアの増加』

◎現行の営農振興3カ年計画を基本に、これまでの取り組みを更に強化・充実していきます。

JA香川県営農振興3カ年計画(平成25年度～27年度)
基本方針～未来につなぐ魅力ある農業を目指して～
① 農業所得向上 ② 食の安定供給 ③ 営農指導機能強化

主なもの

- ・ 野菜 ブロッコリー、レタス等生産部会を通じた安定供給
- ・ 担い手・新規就農者の拡大(インターン(JAの臨時職員として技能取得し就農)がもうすぐ100人)
- ・ 地産地消を通じた農業所得の向上(ファーマーズマーケットの開設)
- ・ 小規模農家・自給的農家対応(集落営農の推進、集団指導体制の充実、相談窓口の充実など)

目標：平成31年度までに1000万円以上の販売農家数
1000戸へ

品目・取り組み別には：

- (米)播種前複数年契約等により直販5000tへ
 - (牛・豚)オリブ牛500頭純増、産直豚2500頭純増
 - (担い手)インターン制度の継続、作業支援の拡大
 - (ファーマーズマーケット)大型店舗3店舗 産直店舗含め60億円目標
- など(今後更に検討を進めていきます。)



お問い合わせ先…JA香川県総務部組織広報課

TEL：087(825)1233